

俳句の鑑賞に挑戦

名前： _____

季語から情景を広げる

問1 季語を抜き出さない。
「秋の雨／ベンチに残る／赤い傘」

問2 句から読み取れる情景の一つを選び、記号を○で囲みなさい。
「秋の雨／ベンチに残る／赤い傘」から直接読み取れるものはどれですか。 ア 雨の中のベンチに赤い傘が残っている イ 子どもが赤い傘を差して走っている ウ 晴れた公園で傘を干している

表現の効果を考える

問3 最も適切なものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。
「秋の雨／ベンチに残る／赤い傘」で「赤い」と色を示す効果として最も適切なものはどれですか。 ア 雨の情景の中で傘の色をはっきり印象づける イ 季節を夏に変える ウ 傘の音を強く聞かせる

問4 「秋の雨」「ベンチ」「赤い傘」を使って情景を簡潔に説明しなさい。
「秋の雨／ベンチに残る／赤い傘」

情景と心情を結び付ける

問5 切れ字を抜き出さない。
「朝霧や／校庭わたる／笛の声」

問6 「や」の働きとして最も適切なものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。
「朝霧や／校庭わたる／笛の声」の「や」は何を印象づけていますか。 ア 朝霧の情景 イ 笛を吹く人の名前 ウ 校庭の広さ

ミニ鑑賞

問7 目と耳で感じ取れるものをそれぞれ答えなさい。
「朝霧や／校庭わたる／笛の声」

目 _____ 耳 _____

問8 句全体の情景を四十字程度で説明しなさい。
「朝霧や／校庭わたる／笛の声」

